



## 一人一台端末を活用したやり取りの指導と評価

～ My favorite things ～

(NEW HORIZON English Course 1 My Favorite Event This Year)

- ①話・や ②協・発 ②評価 ③タブ ④Google スライド

### 【ここがポイント！】

#### ①「年間を通したやり取りの指導」

1年間を通して、将来の夢や自分の好きなもの・人について話したり、Google スライドに書いたりしたことを活用して、ペアでのやり取りを行う。また、帯授業として週に1回以上ICTを活用しながらやり取りを行うことで、会話を継続したり、多様な表現方法を用いたりする力が身に付く。

#### ②「やり取りの練習の工夫」

3人1組で順番に互いの会話を撮影し、録画した内容を確認しながらやり取りを行うことで、自己の発話について振り返ることができる。また、毎回ペアを変えて撮影し、振り返りを行うことで、新たな気づきを見出すことができる。撮影した動画は指導者へ提出し、指導者はそれを評価する。

### 【実践の目標】

今まで学習してきた表現を活用して自分の好きなものや人についてペアでやり取りをすることができる。

### 【実際の場面】

#### 1. 単元の目標と評価基準について提示する

1年間のまとめとして自分の好きなものや人について、ペアで2分間やり取りをすることやその評価基準について提示した。※下表参照

#### 2. Google スライドに画像を貼り付ける

Google スライドを活用して、今まで書きためてきた将来の夢や好きなもの・人について、振り返りながらイラストや画像を6枚選び貼り付けた。

#### 生徒に提示した評価基準

項目	評価基準	評価基準	評価基準
A	自分の好きなものや人について、相手と話し合っている。 (例) I can play the guitar.	自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べたり、相手の考えを認めたり、結果を予想したり認めたりしながら対話を継続している。	自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べたり、相手の考えを認めたり、結果を予想したり認めたりしながら対話を継続している。
B	自分の好きなものや人について、相手と話し合っている。 (例) I can play the guitar.	自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べたり、相手の考えを認めたり、結果を予想したり認めたりしながら対話を継続している。	自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べたり、相手の考えを認めたり、結果を予想したり認めたりしながら対話を継続している。
C	「何」を話していない。	「何」を話していない。	「何」を話していない。

#### 3. やり取りの練習①

帯学習として Google スライドを活用し、会話を継続させるための多様な表現方法を身に付けた。

#### 4. やり取りの練習②

各自が作成した Google スライドを活用し、やり取りをした。3人1組で順番に互いの会話を撮影し、その動画を確認することで、やり取りの改善を行った。

#### 5. スピーキングテスト

くじで決めたペアで2分間、お互いの好きなものや人についてイラストを見せ合いながら会話をした。

(評価のポイント)

条件1: 読んだ英文(教科書)や相手が話したことを引用している。

条件2: 自分の考えたことや感じたことなどを理由とともに述べている。

条件3: 相手の考えを引き出したり、話題を広げたり深めたりしながら対話を継続している。

#### 6. 評価

スピーキングテスト中は動画を撮影し、ALT が評価シートをもとに評価を行った。撮影した動画は各生徒が指導者に提出し、後日評価を行った。

### 【成果と課題】

#### 【成果】

○1年間を通して、ICT をツールとして活用し、自分のことについて話したり、書いたりすることで、抵抗なく会話を始められるようになった。また、その内容に加筆したり修正したりするなど、日々の学習をより充実させることができた。

○ペアの会話を撮影し確認し合うことで、自分の発話を振り返り、より良い表現方法を考え、改善することができた。この単元を通して、「もっと英語で自分のことを話したい」「もっと相手に質問してみたい」という思いを抱く生徒が増えた。

#### 【課題】

○ペアを替えながらやり取りの練習をすることで、多様な表現方法を身に付けることができたが、スピーキングテストでは即興的な会話につながらなかった。今後も手段と目的という視点を大切にしながら、ICT を効果的に活用していきたい。